

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

東京都北区王子5丁目5番1号

株式会社 なとりデリカ

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	238,347	流 動 負 債	190,766
現金及び預金	88,597	買掛金	50,848
売掛金	126,950	リース債務	4,476
商品及び製品	10,423	未払金	78,045
原材料及び貯蔵品	5,796	未払費用	12,908
前払費用	6,069	未払法人税等	363
未収入金	1,446	未払消費税等	23,024
その他	1	未払事業所税	920
貸倒引当金	△ 939	賞与引当金	20,179
固 定 資 産	39,036	固 定 負 債	14,991
(有形固定資産)	26,979	リース債務	12,678
建物	1,131	長期預り保証金	1,000
機械及び装置	3,356	役員退職慰労引当金	1,312
工具、器具及び備品	5,335		
リース資産	17,155	負 債 合 計	205,757
(無形固定資産)	620	(純資産の部)	
電話加入権	620	株 主 資 本	71,626
(投資その他の資産)	11,437	資本金	10,000
長期前払費用	9,496	利益剰余金	61,626
敷金及び保証金	1,716	その他利益剰余金	61,626
破産更生債権等	3,041	別途積立金	225,000
貸倒引当金	△ 2,816	繰越利益剰余金	△ 163,373
		(うち当期純損失)	△ 28,308
		純 資 産 合 計	71,626
資 産 合 計	277,383	負 債 純 資 産 合 計	277,383

※第36期

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）……………定率法

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。

② リース資産……………リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。

② 役員退職慰労引当金……………役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

80,407 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務

46,643 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高

6,712 千円

仕入高

49 千円

支払賃借料

26,341 千円

経営指導料

3,084 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

該当事項はありません。

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 7,162円63銭

(2) 1株当たり当期純損失 △2,830円86銭

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎

損益計算書上の当期純損失	△28,308千円
普通株主に帰属しない金額	—千円
普通株式に係る当期純損失	△28,308千円
普通株式の期中平均株式数	10,000株

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。